

## プログラム

10:00- 開場

---

---

10:30-10:35 開会挨拶、当番世話人挨拶

---

---

10:35-11:25 一般演題 I

---

---

座長：萩原 英之（海老名総合病院）

近藤 創（東海大学医学部付属病院）

- I -1 ストーマ造設患者が、退院後 1 ヶ月以内のストーマ外来受診でトラブル解決とサポートの有用性  
荒川 隆子（医療法人三喜会 横浜新緑総合病院）
- I -2 当院におけるストーマ外来の現状と課題 ～退院後初回外来の 4 症例を経験して～  
千野 美由紀（厚木市立病院）
- I -3 勉強会実施前後でのストーマサイトマーキング実施状況の調査  
石倉 志津佳（国家公務員共済組合連合会 平塚共済病院）
- I -4 病棟におけるストーマ造設患者への退院支援の現状と今後の課題  
澤口 麻美（厚木市立病院）
- I -5 ストーマ管理記録の一元化による継続的なストーマ管理への効果  
新門 亜里沙（財団法人同友会 藤沢湘南台病院）

11:25-11:40 休憩（コーヒープレイク）

---

---

ストーマ関連用品展示 製品紹介

11:40-12:35 一般演題 II

---

---

座長：壁島 康郎（JA 神奈川県厚生連 伊勢原協同病院）

河村 就平（東海大学医学部付属大磯病院）

- II -1 30年自己管理をしてきた管理困難なストーマ保有者への介入  
～ストーマ外来での管理の見直しと地域連携を通して～  
角 和恵（公益社団法人地域医療振興協会 横須賀市立うわまち病院）
- II -2 認知機能が低下したオストメイトに対するセルフケア支援～家族・地域を含めた関わりを通して～  
鈴木 牧子（厚木市立病院）
- II -3 難治性のストーマ粘膜侵入、不良肉芽に対して吸水性と耐久性に優れた用手成形皮膚保護剤を使用し改善を認めた 2 症例  
小牟禮 明子（JA 神奈川県厚生連 伊勢原協同病院）
- II -4 管理困難な結腸腹壁瘻に対して装具変更により QOL が向上した一症例  
中島 聡子（昭和大学横浜市北部病院 看護部）
- II -5 当院で行っている「介護サービス担当者のためのストーマケア講習会」の実践報告  
関 宣明（神奈川県立がんセンター）
- II -6 独居高齢者のストーマ造設後の手技習得に向けた働きかけ  
平本 陽子（社会医療法人財団 石心会 川崎幸病院 8 北病棟）

---

12:35-13:20 昼休憩

---

ストーマ関連用品展示

---

13:20-13:50 第 40 回神奈川ストーマ研究会 総会

---

13:50-14:45 パネルディスカッション

「地域で支えるストーマケア～地域連携におけるストーマ管理の実際～」

---

座長：渡部 通章（厚木市立病院）

多田 早苗（厚木市立病院）

<パネリスト>

医師：金城 謙太郎（医療法人鉄蕉会 森の里病院）

訪問看護師：三澤 祥子（タツミ訪問看護ステーション厚木）

訪問介護士：中川 雅世（訪問介護かえで 厚木サービスセンター）

看護師：鈴木 牧子（厚木市立病院）

---

14:45-15:00 休憩

---

ストーマ関連用品展示 製品説明

---

15:00-16:00 一般演題Ⅲ

---

座長：小林 徹也（医療法人社団 三成会 新百合ヶ丘総合病院）

檜山 由起子（社会医療法人社団 三恩会 東名厚木病院）

Ⅲ -1 ストーマ造設した父親のボディイメージ変化受容への介入  
～学童期の子どもへの説明に戸惑いを持っていた患者への関わり～

高木 祥子（聖マリアンナ医科大学 川崎市立多摩病院）

Ⅲ -2 肥満、糖尿病患者に対するストーマ粘膜皮膚接合部離開予防対策を行った 2 症例について

伊勢谷 晃一郎（横須賀共済病院）

Ⅲ -3 重度な偽上皮腫性肥厚を生じた回腸導管保有者に対するケア

伊内 久美子（JA 神奈川県厚生連 伊勢原協同病院）

Ⅲ -4 粘膜皮膚接合部に生じた肉芽に対し炭酸ガスレーザー焼灼術を施行した 5 例

鈴木 牧子（厚木市立病院）

Ⅲ -5 腹腔内感染を契機に発症した回腸導管狭窄に対して狭窄解除術を施行した症例

畠 憲一（厚木市立病院 泌尿器科）

Ⅲ -6 当院における腹腔鏡下直腸手術の後腹膜経路によるストーマ造設

北川 和男（厚木市立病院）

---

16:10-16:20 閉会の挨拶

---

<<ご案内>>

◆神奈川ストーマ研究会 世話人会

時間：12:35-13:05

場所：ルーム 702（7 階）

◆第 40 回 神奈川ストーマ研究会 総会

時間：13:20-13:50

場所：Amyu スタジオ（7 階）